

平成20年度中小企業対策関連 予算案等のポイント

平成20年度中小企業対策費 予算案(経済産業省計上) 1,304億円 (19年度:1,260億円)

付加価値の創造

◇「農商工連携」の促進【103億円(新規)】(再掲)

- ・「農商工連携」促進のため、ITの活用による販路開拓や人材育成等を、農水省と有機的に連携して支援

◇地域資源活用プログラムの推進【117億円(101億円)】

◇人材能力の向上

【29億円(5億円)】

- ・「新現役チャレンジプラン」による団塊世代の活用

◇資金調達の円滑化

【207億円(119億円)】

- ・マル経融資制度の強化
- ・原油高、建築着工の減少等に対応するため中小企業向け金融の財政基盤を強化
- ・売掛債権の早期現金化支援等により、中小企業に対する金融支援を強化

経営力の向上

◇頑張る小規模企業応援プランの推進

【90億円(新規)】

- ・IT活用による情報システム構築と経営力の向上
- ・地域拠点の整備、高度専門人材の派遣等による経営支援

◇事業承継の円滑化【25億円(2億円)】

- ・開廃業のマッチングを支援する事業承継支援センターの設立支援等による事業承継円滑化

◇まちづくりの推進・商店街の活性化【103億円(93億円)】

- ・空き店舗対策の強化等

中小・小規模企業の生産性向上・潜在力の発揮

中小企業の持続的成長と地域の活性化

事業環境の整備

◇下請適正取引等の推進

【6億円(1億円)】

- ・下請適正取引推進センター(仮称)の整備、下請代金法の厳格な運用等

◇地域中小企業の再生支援

【45億円(33億円)】

- ・「中小企業再生支援ネットワーク」の強化等